

中央相互金庫は五十八百九十八兩の預金を有してゐる。

我が協同盟の健全なる労働組合主義の漸次發展するにつれて、従来の討

議の立場から、我々の行ふことに対しては、向ふから反対したる組合からも、次第

に理解と尊敬をうけてつある。これは單に組合會議の加盟關係として

の社長的お世辞ではないと思ふ。一方労働大衆も我同盟に対して、心算の

信頼を寄せてゐる。官憲に於ても、次第に我等に對する理解が深まり

つてゐることも、要するに、何れの方面にとつても健全なる労働組合の發達に

期待せられたものと云ふことが得ると思ふが、かく云ふことは、従来最も困

難だった資本家の内にも、次第にその側面から見えるものである。

つまりこの兩方面の裡に、陰影的な労働組合や、全社組合が續出し、こゝに